



## ★教室環境の整備～誰もが過ごしやすい環境づくり～★

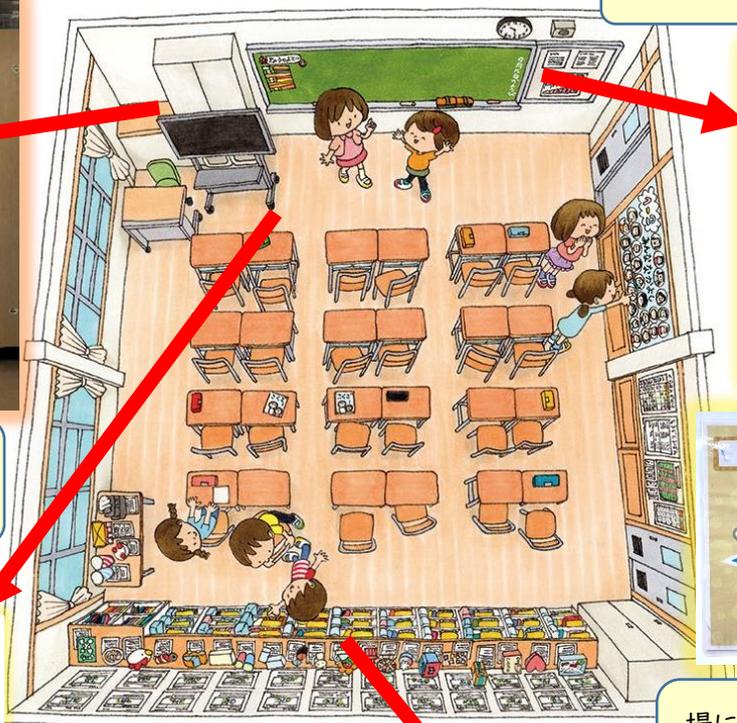
きのかわ支援学校では、誰もが落ちついて過ごせる環境作りを目指して、教室環境のユニバーサルデザイン化に取り組んでいます。今年度、全ての生活学級の教室に棚を隠すカーテンと衝立が入りました。カーテンは棚に置いた物を隠して、不必要な刺激を遮断することにつながっています。衝立は、物を隠して刺激を遮断することはもちろん、学習場面では、ちょっとした個別スペースを作って集中して取り組めるようにしたり、見え方に配慮してわかりやすく教材を提示したりとさまざまな用途で活用しています。

今、社会においてもいろいろなところでユニバーサルデザインを目にするようになりました。コロナ禍で人との距離を保つための足型などもそうですね。教育でも授業のユニバーサルデザイン、教室環境のユニバーサルデザインなどをすすめるように取り組まれています。ここでは、ちょっとした工夫でできる教室環境のユニバーサルデザインについて紹介します。

いつでも確認できるように掲示。



荷物が入った棚もカーテンでスッキリ。



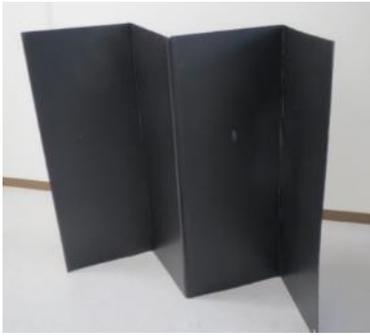
場に応じた声の大きさ。  
みんなで確認できるように。



残り時間があとどれくらいか、目で見て時間の感覚をつかむことができるタイムタイマー。考える時間、作業時間、テストの残り時間等、いろいろな場面で使えます。



整理されたロッカー。ランドセルやカバンを置く位置と向きをそろえる、カゴを揃えるだけでも整っているように見えます。

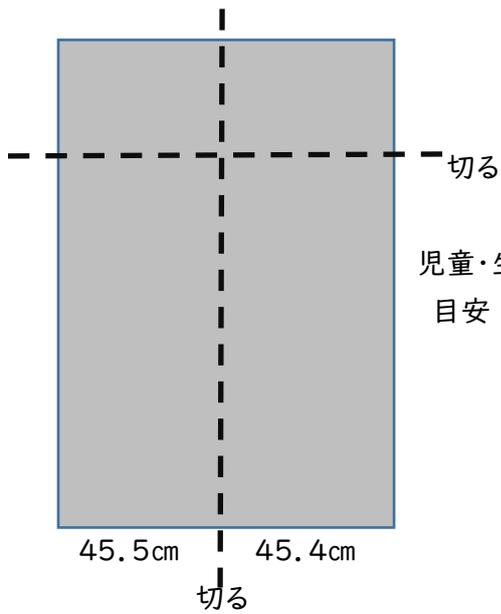


いろいろな用途で活用できる衝立は、安くて簡単に作ることができます。その作り方の紹介をします。

- 【材料】 ・プラスチック段ボール(プラダン)91cm×182cmのもの 2枚  
・・・ホームセンターで買えます。刺激の少ない黒か白がおすすめ。  
・色ガムテープ(プラダンと同じ色)



【作り方】 ①プラダンを切る。(2枚とも同じように切ります。)

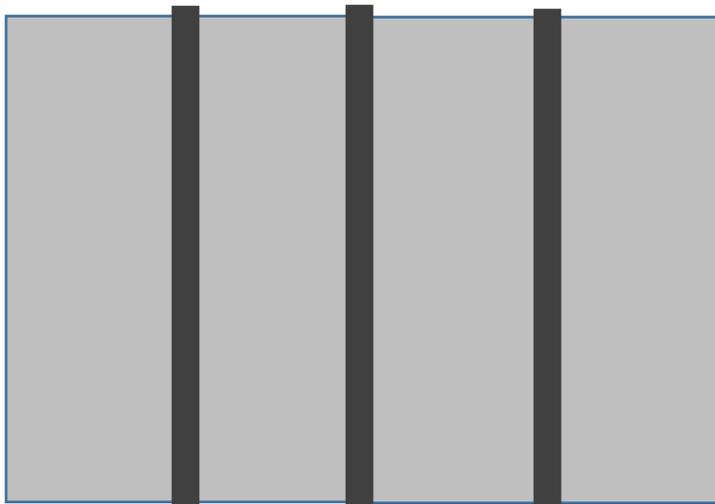


児童・生徒によって高さは調節します。

目安 124cm・・・小学生が座って見えない高さ

150cm・・・中学生、高校生が座って見えない高さ

②切ったプラダン4枚をガムテープで貼る。



プラダンとプラダンの間をほんの少し開けて貼る方が折りたたみやすくなります。